

『物性基礎論』

春学期 火曜日 4 限

20 年以上も前から行われている材料に関する基礎研究が実を結び、現在の日本における材料開発は世界をリードしています。さらに、現在でも、日本における材料基礎研究は世界をリードしています。この『物性基礎論』は金属や半導体などの固体材料に関する最も基本的な科目ですので、この科目を履修することにより、日本が得意とする研究開発分野の基礎を身に付けて下さい。履修対象は学部 2 年生ですが、学部 3 年生や 4 年生、そして、修士の学生も履修しています。なお、春学期に開講するこの科目を履修してから、秋学期に開講する『半導体の物理』を履修することをお勧めします。

なお、この講義では、牧本先生が執筆した教科書『固体物理と半導体物性の基礎』(コロナ社)を使います。この教科書の詳細については以下のサイトをご覧ください。

<https://www.coronasha.co.jp/np/isbn/9784339008968/>